

こくぶんじ協働ニュース



Collabo

- 1面 市民活動フェスティバル開催
- 2面 NPOの現場から・貸付利子補給金
- 3面 団体紹介・アンケート報告
- 4面 蔵書・お知らせ・他

発行 こくぶんじ市民活動センター
発行日 平成29年1月15日

第3回「市民活動フェスティバル」開催します！！

こくぶんじ市民活動センター登録団体による「市民活動フェスティバル」を開催します。さまざまな団体が展示ブースや、ステージなどで活動発表やPRを行います。市民活動を行っている方にかぎらず、どなたでも楽しめますので、お気軽にご来場ください！！

【日時】 2月22日(日) 10時～16時

【会場】 ひかりプラザ 2階フロア



《内 容》

介護予防体操やトリム体操の紹介、ハワイアン演奏とフラダンス、みんなで合唱、マジックショーなど生ゴミ堆肥化装置「ごみけしくん」の展示、拡大教科書の紹介、創作木工品やペーパークラフト製品の展示・販売、ボランティア活動の相談、情報提供など
体験：元気力測定、紙飛行機飛ばし、紙飛行機や間伐材を使った人形づくりなど
この他にも、協働について考えるワークショップや、バザーの開催、また休憩コーナー焼きそばなどの軽食の販売やお茶のサービスなど



【企画・運営】第3回市民活動フェスティバル実行委員会

【問い合わせ先】こくぶんじ市民活動センター

TEL:042-576-0190


 国分寺市を拠点とする
NPOの活動取材録

シリーズ・NPOの現場から



第13回 心の響く品格のある手紙文化を伝えたい

 たまざさ
究極の手紙 玉梓の会

 毎年4月国分寺駅ビレホールにて
“女性の手紙 5,000通展”を開催

玉梓の会は、自分の気持ちを相手に丁寧に伝え、心のふれあいを大切にする手紙文化を継承し、上品で美しい手紙を書くための書写能力の向上を目的に、

毎月第2・4木曜日に本町南町地域センターで活動しています。

私たちが取材に伺った日は、年賀状の作成や宛名書きを勉強しているところでした。「奥さんスラッと旦那は元気」「妻は夫を立てたほうがよろしい」と、「へん」と「つくり」を夫婦にたとえるなど、分かりやすくとても丁寧に解説し、参加者の皆さんからは時折笑いもあり、にこやかな雰囲気でした。

会の名前にもなっている「玉梓」とは、手紙のこと。1,300年前、梓の木の枝に結んで相手に届けたことからそう呼ばれるようになったといわれ、江戸時代には「消息（しょうそこ）」と言い、手紙と言われるようになったのは明治以降のことだそうです。

もともと書や字に関心のあった会長の有田さんは、大手建設会社で働いていた会社員時代に、クレーム処理のため巻紙で詫言状を書いてお客様に送ったところ、感激してもらい許しを得られたという経験から、「心を込めてきちんとした手紙を書けば、人は感動する」ということを実感。上品で品格のある手紙の書き方について研究し、その方法を会員のみなさんに教えています。

「上品な字を書く人が増えることがうれしい。3日で上手な字は書けないけれど、上品な字を書くのなら今日からでも書ける。今は品格の時代。同じ字を書くなら、ぜひ上品な字を書いてほしい」と有田さんは話してくださいました。

最近では手紙を手書きで書く機会が少なくなりましたが、今回の取材をとおして、あれほどに素敵なお手紙が手書きで書けるのなら、なんてすばらしいことだろうと思いました。手作りの型紙と水彩絵の具、金網、歯ブラシを使って吹き絵で意匠づけをした手紙はさらに華やかな印象になります。

たまには“メール”ではなく、“手紙”を送ってみませんか。



■連絡先

玉梓の会会長 有田幸正

〒185-0021 国分寺市南町 2-18-13-1202

TEL/FAX 042-328-2118



これまでの作品もたくさん見せていただきました

「市民活動団体活動支援・事業支援貸付利子補給金」の交付申請 受付中！


■この制度は、市民活動団体が金融機関から活動支援・事業支援として受けた融資の利子額の一部を補助するものです。

○内容 利子補給の対象となる融資は500万円以下で、かつ、年利が5%以下のものです。利子補給金の額は、市民活動団体が毎年4月1日から翌年3月31日までに償還した利子額の60%とし、利子補給期間は、融資を受けた資金の償還開始の日から起算して5年とします。

○交付対象団体 利子補給金の交付を受けることができる団体は、「こくぶんじ市民活動センター利用登録団体」で、金融機関から活動支援・事業支援の融資を受けた団体です。

○申請方法 所定の申請書に、別に定める必要書類を添えて協働コミュニティ課へ提出下さい。詳細は申請要項をご覧ください。協働コミュニティ課で配布します。また、市及び市民活動センターホームページからもダウンロードできます。（※市民活動センターホームページアドレス <http://www.collabo-kokubunji.com>）

○申請受付期間 平成2年1月5日（月）～2月27日（金）まで。

※ただし、土日・祝日を除く午前8時30分から午後5時15分。

○申請先・問合せ 協働コミュニティ課 TEL 042-576-0240



団体紹介コーナー



国分寺ターゲットバードゴルフ (T B G) 協会

1本のクラブ（ピッチングウェッジ）でゴルフ気分を充分に楽しめます。このスポーツは高齢者の健康増進といつまでも若さを保つ為の生涯スポーツとして、昭和60年にニュースポーツとして考案されました。今日では全国各地で約15,000人の方々がプレーを楽しんでいます。

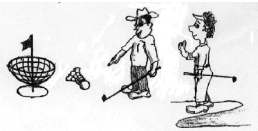
現在国分寺の会員は75名（男53 女22）、週2回、けやきグラウンドと戸倉野球場でプレーを楽しんでいます。

わが国分寺協会は全国大会、関東大会、その他各地で開催される大会でも常にトップの実績をあげています。

今年9月に青森県弘前市で開催された全日本（T B G）大会で国分寺会員が日本チャンピオンとなり、また10月茨城県日立市で行われた関東大会では、東京代表として国分寺より3名が出場、ここでも優勝者を出しています。

興味のある方、T B Gはどんなものか一度見学にお出かけください。楽しいですよ。

連絡先 田中 TEL/FAX 042-321-5578



通称エックス山等整備方針の検討に関する 市民協議会（略称エックス山等市民協議会）

国分寺には多くの雑木林が点在していましたが、開発により急減しました。残された市内最大の平地林エックス山を保存すべく市は平成14年8月に公有化しました。これを機に市内の樹林地、緑地、水辺などの自然環境を整備管理する方針を市民と市が協働で検討する為に当協議会が設立され、協議会と市長の間で協定書が交わされました。

平成19年にエックス山の整備方針案を市長に答申し、これに基づき市の整備方針が決定され、整備方針に従い、林内通路の整備や樹木更新の事業が始まっています。

毎月第3金曜日13時30分から市民プールの3階会議室で、整備方針の具体化を主なテーマとして会議を行います。第4金曜日には、林内の管理作業（茂りすぎた下草刈りや低木除伐、倒木整理等）を行います。

会議、作業とも参加自由で会費は不要です。皆さんの参加をお待ちしております。

連絡先 谷川清宣 Tel/Fax 042-406-1944



市民活動センター事業に関するアンケートについて

昨年秋に、当センターの企画・運営や、今後のセンターのあり方について検討するため『市民活動センター事業に関するアンケート調査』を実施し、登録団体のみなさまに「こらぼ」とともに用紙を送付し、49団体の方にご回答いただきました。現在、その集計結果をまとめているところです。その中のいくつかをご紹介します。

設備（施設）については、コピー、印刷機、会議室の順で多く利用していただいている、概ね好評のようです。これは、「センターに求めているものは？」の上位3つがコピー機・印刷機の利用、会議室の利用、活動PRの場との結果からも、うかがえます。その反面、「事務所と印刷機の設置場所が離れてしまった」ことや、「用紙を置いておけない」「和室だと使いづらい」などのご意見もいただきました。

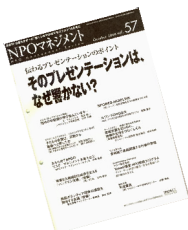
機関紙「こらぼ」について聞いた項目では、「他の団体の活動情報を興味深く読んでいます」というご意見を多くいただきました。団体紹介に掲載希望の団体は、ぜひセンターへご連絡ください。また、毎月10日に配信しているメールマガジンでも、イベント情報や会員募集ができますので、ご利用ください。

みなさんからいただいたご意見・ご要望は、今後のセンター運営に活かしていきたいと考えております。アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

☆多くの団体さんのご意見を伺いたいと考えております。まだご提出いただけていない団体で、アンケートにご協力いただける団体は、依頼時に同封しました返信用封筒にて、ご回答いただけますと幸いです。

センター蔵書紹介コーナー

会計担当の方必読の本！！



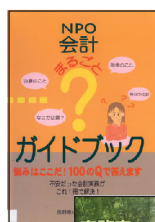
■NPOマネジメント No57

特集記事

そのプレゼンテーションは、
なぜ響かない？

☆蔵書№ 196

たとえば、民間（団体）と役所が協働事業をするにあたり、事業の企画・見積などを説明して、ある事業が選定・決定されるといった状況は、各所で発生してきます。いわゆる「プレゼンテーション」を実施して提案内容の優劣や妥当性を競うといったことで、実際「プレゼンテーション」のための内容や資料、表現方法など十分検討して、資料作成に入ることになるわけですが、この特集記事では、そのような場合、どんな点に注意し、考えて「プレゼンテーション」をすれば、より効果的なものになるかを多角的、実務的に解説されており、これから「プレゼンテーション」を実施する方にとって大変参考になると思います。



ステップ1

■NPO会計まるごとガイドブック

長野県NPOセンター

☆蔵書№ 90

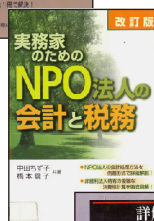
ステップ2

■実務家のための NPO法人の会計と税務

中田ちず子 橋本鏡子

税務研究会出版局

☆蔵書№ 136

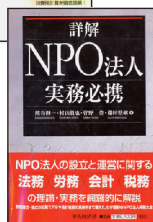


ステップ3

■詳解NPO法人実務必携

熊谷則一 村山真也 菅野豊 藤田整継
中央経済社

☆蔵書№ 149



他にもまだありますので、ぜひご利用ください！

お知らせ

★登録内容確認のお願い★

市民活動センターでは、2月22日（日）に開催する「市民活動フェスティバル」の会場で、センターに登録（更新）時ご提出いただいた申請書の内容を基に、登録している団体の情報を冊子にして、配布する予定です。

平成20年3月25日以降に登録内容に変更があった団体で、変更の届けをまだセンターに提出していない団体は、市民活動センターまでご連絡ください。（1月31日まで）

※連絡先など個人情報については、申請時に「公開」と回答いただいた項目のみ掲載します。

★きっかけづくり講座★

第3回「市民参加のコミュニティづくり ～武蔵野市の例から～」

【日時】 1月21日（水）14時～16時

【会場】 国分寺Lホール（J国分寺駅ビル8階）

【講師】 高田昭彦さん（成蹊大学 教授）

【定員】 100名

【問合】 こくぶんじ市民活動センター

TEL：042-576-0190

★コミュニティ推進のための講演会開催★

「地域活動・市民活動の活性化に向けて

— 今、地域に求められているもの —

コミュニティについて、みんなで考えてみませんか？
ぜひご参加ください。

【日時】 3月7日（土）14時～16時

【会場】 ひかりプラザ203・204会議室

【講師】 渡戸一郎さん（明星大学 教授）

【定員】 72名

【問合】 協働コミュニティ課

TEL：042-576-0240

編集後記

新年あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いたします。

いよいよ市民活動フェスティバルが近づいてきました。6月から団体のみなさんと会議を重ね、準備してきました。今回は会場がひかりプラザになり、新しい試みがたくさんあるフェスティバルとなりそうです。ぜひ、ご来場ください。当日、多くのみなさんとお会いできることを楽しみにしています。

発行・編集 こくぶんじ市民活動センター（市民生活部協働コミュニティ課）

〒185-0034 東京都国分寺市光町 1-46-8 ひかりプラザ5階

TEL 042-576-0190 / FAX 042-576-0370

e-mail kccpc@tiara.ocn.ne.jp

http://www.collabo-kokubunji.com

開館時間 9:00～17:00 年中無休（ただし年末年始を除く）

平成2年1月15日発行

